

25年10月主要5港コンテナ統計 概要

○10月の5港コンテナ貨物量

- ・5港計の前年同月比は2か月連続▼(減)の3.1%。直近1年間は1.6%増。コロナ前(19年10月)比は1%増。
- ・輸出実入の前年同月比は2か月連続▼の3.6%。直近1年間比▼1.0%。コロナ前比は▼2%。
- ・輸入実入は2か月連続▼の2.3%、直近1年間比3.0%増。コロナ前比▼1%。

○10月の各港 増減で2分裂 横浜と名古屋の増。東京、大阪、神戸の▼

- ・輸出入の5港計の前年比▼3.1%。横浜と名古屋の2港が増。19年比の増は横浜と名古屋の2港。
- ・東京の計は、2か月連続▼の2.5%。▼の要因は、全項目(輸出入実入空)とも▼。計の19年比▼3%。
輸出の実入は5か月連続▼の5.3%。国別(トン数)の輸出は米▼22%、中国▼8% 米国、中国とも▼。
輸入の実入は2か月連続▼の1.1%。なお、輸入実入は25年8月迄17か月連続増であった。10月の国別(トン数)の輸入は中国0.1%増。米▼4%。中国が微増に対して米国▼。
- ・横浜港の計は、2か月ぶりの4.3%増。増の要因は、全項目(輸出入実入空)が全て増。19年比は全項目が10%を超える大幅増。また、25年10月の国別(TEU)の輸出では中国9%増、米国28%増。一方、輸入では中国4%増、米国▼11%。
- ・神戸港の計は、2か月連続▼の12.7%。▼要因は、全項目(輸出入実入空)とも▼。計の19年比▼8%
- ・輸出コンテナ貨物量(トン数、図7)では、東京港は対米国貨物量▼22%、対中国▼8%。名古屋港は対米国貨物量▼6%、対中国▼2%。東京は名古屋より、米中とも大幅な▼(減少)率である。

○空コンの動向

- ・23年10月から紅海での商船攻撃によりスエズ運河を迂回し喜望峰経由を余儀なくされている。航海日数の増加で空コンは過剰から、一時、不足に転じた。空コン輸入の増減幅は、実入と比較して大きい。
- ・5港の空コンの輸出は、25年10月は約21万TEUで前年同月比▼6%、19年比も4%増で。大きな変動は無い。
- ・5港の空コンの輸入は23年10月～12月は月間約5万TEUと19年比で2倍と大幅増であったが、24年1月は約2万TEUと半減した。2、3月は5万TEU台に上昇したが、4月以降は、2万～3万TEU台。12月は約4万TEUでやや増加したが25年1月～9月は2～3万TEU。10月は約3.6万TEU、19年比は40%増で、この1年間では24年12月の52%増に次ぐ高い数値であったが、大幅増の23年末などの5万TEUと比べると少ない。
- ・神戸港に23年8月に当NPOから要望した航路別統計については、2022年報に公表され、月報には24年4月発表の1月報から掲載されている。

10月の主要5港コンテナ統計貨物量 ■は増加、▼は減少、◇横ばい

	前年同月比	当月を含む3カ月の傾向	24年11月～25年10月	コロナ前(19年10月)
5港計	3.1%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	1.6%■	1%■
輸出	4.7%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	1.6%■	0%■
実入	3.6%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	1.0%▼	2%▼
空	6.4%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	6.2%■	4%■
輸入	1.5%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	1.6%■	1%■
実入	2.3%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	3.0%■	1%▼
空	13.7%■	5か月ぶりの増 ▼ ▼ ■	19.3%▼	40%■
東京計	2.5%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	3.1%■	3%▼
輸出	3.2%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	1.0%■	5%▼
実入	5.3%▼	5月連続減 ▼ ▼ ▼	6.5%▼	13%▼
空	1.7%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	7.1%■	1%■
輸入	1.9%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	4.9%■	2%▼
実入	1.1%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	6.0%■	2%▼
空	73.2%▼	7か月連続減 ▼ ▼ ▼	64.5%▼	4%■
横浜計	4.3%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	0.9%■	15%■
輸出	1.3%■	3か月連続増 ■ ■ ■	3.2%■	14%■
実入	1.6%■	3か月連続増 ■ ■ ■	2.9%■	13%■
空	0.5%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	4.0%■	17%■
輸入	7.9%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	1.8%▼	15%■
実入	6.0%■	2か月ぶりの増 ■ ▼ ■	0.2%■	13%■
空	30.6%■	3月ぶりの増 ▼ ▼ ■	19.9%▼	38%■
神戸計	12.7%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	3.7%▼	8%▼
輸出	13.3%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	2.5%▼	5%▼
実入	6.3%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	1.6%▼	8%▼
空	34.6%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	5.5%▼	7%■
輸入	12.0%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	5.1%▼	11%▼
実入	8.5%▼	2か月連続減 ■ ▼ ▼	1.1%▼	10%▼
空	46.7%▼	13か月連続減 ▼ ▼ ▼	38.0%▼	19%▼

出所：各港港湾統計を基に作成。ただし、2025年9月及び10月の大阪港は速々報値。

(注) 神戸港の輸出空コン 21年8月から増、23年5月まで22か月連続増。

10月の東京港の航路別の入港隻数

4航路中3航路が▼で、中国航路のみが微増（1.3%増）

- ・ [北米+欧州]航路は37隻、前年同月38隻で▼1隻。直近1年間34隻より3隻増、前前年1年間平均36隻より1隻増。
- ・ 東南アジア航路は135隻、前年同月141隻より▼6隻。直近1年間平均139隻より▼4隻、前前年1年間平均147隻より▼12隻。
- ・ 韓国航路の隻数40隻で前年同月49隻より▼9隻。直近1年間平均43隻より▼3、前前年1年間平均43隻より▼3隻。
- ・ 中国航路の隻数は155隻で前年同月153隻より2隻増。直近1年間平均154隻より1隻増、前々1年間平均158隻より▼3隻。

航路	A 10月隻数	B 前年 10月隻数	C=A/B 隻数増減(%)	D=24年11月～ 25年10月の計/12	A/D 隻数増減(%)	E=23年11月～ 24年10月の計/12	A/E 隻数増減(%)	D/E 移動平均 隻数増減(%)
北米+欧州	37	38	▲2.6%	34	7.8%	36	1.8%	▲5.5%
東南アジア	135	141	▲4.3%	139	▲3.2%	147	▲8.0%	▲4.9%
韓国	40	49	▲18.4%	43	▲6.1%	43	▲7.0%	▲1.0%
中国	155	153	1.3%	154	0.4%	158	▲2.0%	▲2.4%